

令和2年10月18日執行

〈定数16人〉

# 伊豆市議会議員選挙公報

伊豆市選挙管理委員会



鈴木ゆうじ

## 伊豆市

### のために

市民の要望・希望を市政に届けるパイプ役。行政の情報を市民に発信するスポークスマン役 承ります！

※海・山・川、恵まれた自然環境に感謝、観光立市である伊豆市のため、経験をもちに観光振興策を提案し、着実に実行していきます。

※伊豆市の喫緊の課題は、少子化等による人口減少人口流出。

子育て世代の働く場所の地元構築、産業誘致等に尽力し、人口流入にシフトチェンジ！ 待ったなしの大問題に全力で取り組みます。

※両親の介護の経験を活かして、長寿社会における老々介護や、介護を担う若年者の問題について、社会全体で支えあう方策にしていけるか議論します。

※甚大災害、新型コロナウイルス対策は「命を守る」を基本に、行政とともにあらゆる施策に取り組みます。

※議会における議論・賛否は真に「市民のためになされたか」。これを検証・精査して、より建設的で未来志向の議会運営となるよう頑張ります。

※「未来の子供たちのため」を基本理念に、充実した教育環境の整備と実現をめざします。

## 市民のくらしと営業を守る市政に

### コロナ感染拡大のなか、税金の使い道は子育て・暮らし重点へ



日本共産党

木村建一

安心して子育てできるまちづくりを

- 小中学校の教材費や給食費の軽減
- 国保税の均等割りの軽減
- 高校生の通学費補助は電車定期代にも

### 観光や地域産業支援

- コロナによる減収の事業者の補てんや、感染防止協力金などの追加支援を
- 住宅リフォーム助成制度は、緊急経済対策として復活を



### 医療介護の負担軽減

- 高い国保税は引き下げへ
- 介護保険料・利用料負担軽減

### 税金の使いみちと優先順位の見直し

### 〈学校施設の改善〉

- 雨漏り教室を放置しない
- 小学校のトイレの洋式化は最優先で

### 〈湯ヶ島支所移転は何のため〉

- 税金2億8千万円かけて移転し、温泉プールと改善センターの解体にも1億6千万円かけ更地にしたが、工場移転計画は未定。市民に残ったのは不便と負担では困ります。

市民が共存、共栄し  
健康で明るい暮らしのまちづくりをすすめます  
市民の声を市政に届けましょう



いいだ大

いいだ大は「市民とともに」を大切にして活動します

### ◆安全で安心なまち

- ・ウイズコロナ・ポストコロナへの迅速な対応をすすめます
- ・住宅地の防災対策（治山・治水）を図ります

### ◆全世代にやさしいまち

- ・世代交流・居場所づくりを進めます
- ・子育て公園・子育て施設の充実を図ります

### ◆健康で生き生きとした生活環境

- ・栄養・運動・休養で健康維持の環境を整えます
- ・専門分野（管理栄養士）を生かした食育の推進を図ります

### ◆自然と共生したまち

- ・伊豆のゆたかな自然を守る取り組みをすすめます
- ・プラスチック等廃棄物による河川・海洋汚染の防止をすすめます

令和2年10月18日執行

〈定数16人〉

# 伊豆市議会議員選挙公報

伊豆市選挙管理委員会

若い力！  
次に繋げ！  
未来に繋げ！

## 伊豆の未来を創ります！

●自然と人との調和を繋ぐ事業  
伊豆市の豊かな自然と調和しながら、地産地消のエネルギー、小水力発電事業に取り組みることにより、水源管理もできる仕組みの構築。また、将来性を見据えた水素エネルギーの活用を推進します。

●子育て世代の声と共につくる  
教育環境の充実化  
社会の発展と共に、子育て・教育環境も多様化しています。未来の伊豆市を担う子供達へ、公平で充実した教育環境作りを進めます。

●暮らしも観光も安心安全・防災の強化  
起伏の変化に富んだジオの賜物、農業・水産業・林業・そして観光。自然は皆様の生活に密接に関わっており、近年の自然災害はその驚異を増しています。また、未知のウイルス災害なども含め、起り得る災害に備え、防災対策・防災公園・急傾斜地対策事業を進めてまいります。

●自治会・町内会の在り方  
自治会や町内会の役員となり手不足や、地域行事などの維持存続が厳しい地区があります。地域力を見直し、出来ることを模索し遂行していきます。

時は流れ、変化が目覚ましい情報化社会。今までの当り前が、突然、当り前では無くなる現代。自然も大きな脅威となる、そんな変化に翻弄される事無く、次世代へバトンをしっかりと渡し、いく為にも、伊豆市の特性をしっかりと捉え、多くの課題解決に向けて、邁進してまいります。



波多野やすあき  
(四十四歳)

今、ここに住むすべての人のために、そして次の世代のために、

## 明るく暮らしやすいまちづくりをめざす

### ◎安心安全を確実に守り 豊かな自然環境を次世代に

- 河川は危険箇所の改修、河床掘削を要望
- 森林環境税を活用して、森林整備・林業支援
- 主要道路・生活道路は、しっかり保全・改修、狭く危険な道路は拡幅
- 水源から蛇口まで上水道の水質管理
- 配水管の管理を促進して水の安定供給を

### ◎全ての世代に寄り添う やさしいまちをめざす

- 地域の生活の足・移動手段を確保する
- 子育て世代の支援を拡充
- 地元を愛し、時代の変化に対応して新しい社会で活躍する人材を育てる
- 地域福祉の支援、地域包括支援センター機能の充実

### ◎市内の産業 市内の仕事を守り 働く場所を大切にする

- 農業の特産品(わさび、しいたけ 等)の生産を永続させる
- 観光、飲食業、サービス業に活力を(主要道路の交通量の多さを活かす)
- 遊休農地・遊休土地を有効活用できる仕組みをつくる

青木やすしは  
こう考えます！



青木やすし

## 市民の皆さまと共に、魅力ある伊豆市の未来創造を！！

先人が築いた愛する伊豆市、その歴史を知り、今を見つめ未来に向けて前進しよう

- ・新中学校整備事業
- ・都市防災公園整備事業
- ・新リサイクル整備事業
- ・市民目線のインフラ整備
- ・森林整備・自然環境保全

### ●推進すべきと考える事業

- ・自然災害に備える防災体制整備
- ・犯罪・交通事故から市民を守る
- ・市民が集い賑わう防災公園整備

### ●安心安全な伊豆市の未来創造

- ・教育・医療体制の充実
- ・高齢者福祉サービスの強化
- ・障害のある方の支援強化

### ●やさしい伊豆市の未来創造

- ・強い伊豆市の未来創造
- ・少子高齢化対策の強化
- ・コロナ収束後の観光経済回復
- ・財政健全化による基盤強化
- ・近隣市町との広域連携



厳正・責任

下山しろうじ  
無所属

令和2年10月18日執行

〈定数16人〉

# 伊豆市議会議員選挙公報

伊豆市選挙管理委員会

★コロナ禍の今こそ、これまで培った経験と実績そして「小さな声を聴く力」を生かし、伊豆市の発展と皆様の暮らしを守るために全力で働きます！！



公明党公認  
すずやま  
杉山 まさと  
昭和二十五年九月三日生まれ(七十歳)

庶民の声を市政に生かすことをモットーに皆様とともに、本当に住みやすいと感じる安心・安全なまちづくりを目指します。

杉山まことはこれまで、

◎ 安心・安全・暮らしを守る

・コロナ禍から暮らしを守る「特別定額給付金」の早期給付に尽力

・防災ラジオ配布事業の推進

・天城北道路整備を推進(国交との面会を仲介)

・学校施設の耐震化

・船原トンネル入り口にスノーライフカメラ設置

◎ 福祉・医療・教育の充実

・不育症治療費助成(県内で最初)

・子ども医療費助成の対象年齢拡大

・胃がんリスク検査(ヒロリ菌検査)の実施

・子育て世代包括支援センター開設

・通学路の安全対策強化

等々、数多くの事を実現する事ができました

杉山まことはこれからも全力で働きます！

★コロナ禍で落ち込んだ地域経済の立て直し

★若者・女性の声を生かした活力あるまちづくり

★移住・定住施策の充実

★幼児教育・保育、学校教育の充実

★高齢者が生きがいを持って活躍できる社会

★行財政改革と議会改革の推進

★防災公園整備を推進して大規模災害に備える

など、災害に強いまちづくりを進めます。



浅田 とうじ

いつからか、大人の口から若い世代の提案に対して「どうせだめだよ」という言葉とともに「働くところもないから外で暮らした」なんて言葉が聞こえるようになりました。

若い世代が安心して働ける地域を作ってやるのが私たち大人の責任だと考えます。

大人が希望や目標を語らなければ、子供たちは将来への夢や地元への愛着、誇りを持たなくなってしまう。

私は、地域の恵まれた環境を活かした自然農法により作物のブランド化を目指し、とにかく動くこと、行動することが大切だと日々を過ごしてきました。失敗もしましたがすぐに修正してチャレンジしています。

地域づくりでもいくら会議や批判を繰り返しても行動しなければ物事は動いたり解決したりはしません。

「実行の先に成功がある。」

とにかく動く!!

- 一、地域づくり
- 二、人づくり
- 三、暮らしやすい環境づくり
- 四、魅力づくり(産業づくり)
- 五、まちづくり

以上の取り組みに向けて、伊豆市議会議員選挙にチャレンジします。



永岡 こうじ

市民の皆様へ

皆様の暖かいご支援を賜り、防災対策・高齢者福祉・子育て支援・学校統合の問題等、市政の監視と改善に、二期八年一生懸命取り組んでまいりました。

しかし、伊豆市にはまだまだ多くの課題もあります。少子化・高齢化や人口減少・中学校三校の統合問題・中伊豆温泉病院の移転・新ごみ焼却場建設・新型コロナウイルス感染症対策の充実等課題は山積しています。これらの課題を解決するため、より一層、取り組んでまいります。

初心に戻り、今までの経験を生かしてやり抜きます。『この街の宝 次の世代へ』を理念に将来に責任を持ち、些細な事にも疑問を持って取り組みます。

今後とも変わらぬご指導・ご支援の程、宜しくお願ひ申し上げます。

## この街の宝 次の世代へ!!

### 4つの挑戦

#### 安心・安全・防災の街

- 巨大地震に備えた危機管理の強化
  - ・緊急避難路の市道整備
  - ・松原公園複合型避難タワーの整備
  - ・観光防災の街づくり事業の推進
  - ・家屋の耐震化を進め、防災強化

#### 子育て支援の推進

- 子どもの健康の維持・増進
  - ・通学路や公共交通網の整備
  - ・中小企業での奨学金返済補助制度の充実

#### 農林水産業と観光の連携

- 優良農産物・海産物を農芸品としてのブランド化
- 地産地消で地域の発展
  - ・ふるさと納税による地域の活性化

#### 高齢社会への福祉支援

- 地域医療連携の推進
  - ・地域医療にオンライン診療で重症化予防・異常の早期発見
  - ・過疎地域への移動販売の強化・充実

令和2年10月18日執行

〈定数16人〉

# 伊豆市議会議員選挙公報

伊豆市選挙管理委員会

## 子供たちに胸を張って誇れるふるさとへ!

### 安全・安心なまちづくり

▶ 観光防災まちづくりの推進に努め、感染症対策を踏まえた避難所のありかたについて研究し、地域住民の安心に努めます。

### 高齢者にやさしいまちづくり

▶ ひとり暮らし・高齢者等見守り事業の促進に努めます。

### 地域経済の活性化

▶ 産業力の強化促進を図り、地域資源の掘り起しを行い『伊豆市ブランドの構築』に努めます。

### 郷土愛をはぐくむ教育支援

▶ 子供たちが、自然とのふれあいや伝統文化の継承でふるさと自慢が出来るように地域愛の醸成に努めます。

### 開かれた議会づくり

▶ Facebook・広報誌等で市政・地域情報の発信を行い、『市政報告会』を開催し、議会改革・行財政改革の推進に努めます。



#### プロフィール

昭和37年5月土肥生まれ(58歳)  
東京工芸大学短期学部写真科卒業  
元 土肥幼稚園PTA会長  
土肥町消防団第2分団長  
土肥小学校PTA会長  
中浜区長  
剣道三段  
現 伊豆市議会議員  
伊豆市商工会理事  
伊豆市観光協会土肥支部理事  
伊豆市太鼓連盟会長

# 大切なふるさと 伊豆のために 全力投球します!!



## 小長谷じゅんじ

行動・決断・実行力

躍進58歳



## 森 よしお

子育て・福祉のまちづくり

70才代は高齢者ではない

住むなら伊豆市だ  
子育てするなら伊豆市だ  
住みよい伊豆市をつくらう  
透明で、クリーンな伊豆市をつくりまします

DX(デジタルトランスフォーメーション)で活性化  
新型コロナ対策を優先します。  
市民の声を大切にします。主役は市民です

20世紀型の箱物や、公共工事を見直し  
21世紀型の活動するまちづくり DX改革  
健康、福祉、教育、環境を重視します  
福祉・教育・一次産業で雇用の創出  
少子高齢化に対応、人口減少対策を強化  
まちづくり8策

- 1 自立・自治  
自助、共助、公助でまちづくり
- 2 情報公開、透明で公正なまちづくり  
コンプライアンス(法令順守)
- 3 市民のための市政
- 4 健康寿命世界一
- 5 健康寿命を伸ばし、介護とさようなら  
教育の充実  
少人数(20人学級)教育・IT教育
- 6 自然との共生
- 7 人材の活用・育成
- 8 安心安全  
防犯灯・防犯カメラの充実、安心の通学路  
誰もが住みたくなる、きたくなる伊豆市をつくらう

## 活力ある住みよい街づくり



## ほしや 和馬

### 一、人口減少対策

伊豆市最大の課題は人口減少です。  
旧四町合併から一六年、人口は実に九五〇〇人も減少しました。  
伊豆市の衰退、行政サービスも低下します。

○市の予算 人口減少対策を第一に。

○宅地分譲 市自ら各地域の好立地な所に五戸程度の宅地を造成します。

○婚活イベント開催、奨学金制度の充実を図ります

### 二、産業力の強化

伊豆市乾杯条例を発議。

地酒(日本酒、ワイン、地ビール)、県下唯一の蔵元のあるまち。観光ルートに提案します。  
基幹産業の観光。飲食店、商店、農家の連携強化、地産地消の促進強化。共存共栄を目指します。

### 三、企業誘致

税制等を優遇、土地を確保し誘致活動をします。  
中伊豆温泉病院跡地六万㎡の有効開発を図ります。

### 四、シャッター商店街に活気を

店舗をリフォームし、やる気のある方に格安で提供するシステムを進めます。

### 五、安心して暮らせる集落

少子高齢化、人口減少に伴い空き家が増え、今後集落の維持が難しくなるところもあります。地域の皆さんと“如何にしたら安心して暮らせるか”話し合い、良い方法を見つけたいきます。

### 六、無駄を省き財政の健全化を進めます。

令和2年10月18日執行

〈定数16人〉

# 伊豆市議会議員選挙公報

伊豆市選挙管理委員会

## すべては愛するふるさとへの感謝と恩返し

### 鈴木まさと 4つの決意

- ①市民ぐるみで支える教育環境の充実
- ②地域の資源を活かしてまちの活力を取り戻す
- ③安心して住み続けられる共生社会の実現
- ④市民とともにある議会機能の具現化

## 市民の声を力に !!



鈴木まさと

施されたら施し返す

無所属 (五十四歳)

## 郷土の未来を拓く

### 市民目線の市政にむけて

- ◆住民自治の充実を積極的に推進します
- ◆市民の声を市政に届けます
- ◆市民活動への支援策の充実を図ります

### 伊豆市の未来のために

- ◆子育て・教育環境の充実に取り組みます
- ◆少子化と人口減少対策の推進に取り組みます
- ◆防災・防犯・環境・移住に係わる空き家対策を推進します

### 誰もが安心して暮らせるまちづくり

- ◆防災対策の強化と地域防犯体制の向上を図ります
- ◆地域医療と社会福祉の充実に尽力します
- ◆ひとり親家庭への支援策に汗を流します



杉山たけし

～ごく普通のおばさんだからできること

ごく普通のおばさんにしかできないこと～

を常に意識して、  
「人生100年の時代、安心して楽しく年を重ねられるまちづくり」を目指します

#### 小川たみこのプロフィール

昭和24年天城湯ヶ島町生まれ  
静岡県立三島北高等学校卒業  
伊豆中央農業協同組合(現JA伊豆の国)就職  
結婚、主婦歴ももく50年  
子供3人、孫5人  
義両親の介護を経験しつつ、旅館業にも従事  
現在は夫と2人で農業を営むとともにボランティア活動(介護施設でのお化粧ボランティア等)  
伊豆市民生委員2期  
修善寺南小学校PTA副会長  
公益社団法人日本3B体操指導員  
伊豆市生きがい友の会会員

観光(おもてなし)

- 温泉や海や山などの自然豊かな伊豆の魅力を発信します
- 首都圏からの程よい距離と、適度な交通アクセスを活かした「ワーケーション」の取り組みを推進し、交流人口を増やします

暮らしやすいまちづくり

- 交通弱者の買い物・病院の行き来などのためのコミュニティバスを走らせます
- シルバークの生きがいづくりを応援します
- 介護者支援を充実させます
- 空き家問題に取り組みます

女性の声を市政に

- 子育てや介護を経験してきた女性ならではの視点で、議会に女性の声を届けます

市民の声を

まっすぐ市政に



小川たみこ

無所属

71歳

令和2年10月18日執行

〈定数16人〉

# 伊豆市議会議員選挙公報

伊豆市選挙管理委員会

## 安心して住み続けるために！

地域の皆様と『ふくしのただお』が協働して『安心して住み続けられる伊豆市づくり』に取り組めるようご支援をお願いいたします。

### 実行します3つの約束

- 身近な、使い勝手の良い医療・福祉・介護の道筋を関係者の皆様と共に実現いたします。
- 各地区の住民の皆さまの想いを大切に致します。
- 地場産業の育成・振興に努め、雇用の拡大に尽力致します。

## ぶれない5つの信条

- 子育てしやすいまちづくりと日本一の健康寿命伊豆をめざします。
- 保育・教育環境整備に親御さん、地域の声を大切に取り組みます。
- 伊豆大好き議員として、自然を守り育て観光賑わいの里造りに取り組みます。
- ワサビ・シイタケ・稲作・野菜農家等の農業所得向上に取り組みます。
- 皆さまの声を取り入れた、より身近な「伊豆市民のための議会」改革にまい進してまいります。



三田ただお

## Love is action! 愛から始めよう! 伊豆市

☆ 私はふるさと伊豆で育ち、そして育てられたと感謝しています。これまでの教育や子育て、そして国際交流活動などの経験を生かして、伊豆市の発展に尽くしていきます。

☆ 住民が主役の

まちづくり

みなさんとともに!

☆ 女性の活躍と多様性を受け入れる

人づくり

☆ 教育や子育て環境の整備で

未来づくり

"朝ごはんがおいしい!"とを感じる生活ができる  
素敵な伊豆市を目指します!



黒須あつみ



## 伊豆市ってホントにいいわ!

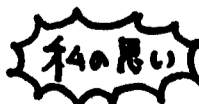
と心から言えるまちづくり

① 安心安全にやすまるまちづくり。  
女性の声を市政に届けます。

② 経験を生かす子育て・防災・コロナ禍  
新しい社会を考えます。

③ あるものを大切にそこから  
新しいふるさとづくりをめざします。

④ 観光・商工・農林水産界  
地場産業を応援します。



私の思い

いつ何が起きるか分からない時代・・・  
その中で、たくましく心豊かに生き抜く力を培うため、市民の皆様と考えていきたいです。



まろ行く人を  
笑顔にしたい。  
間野みどり

令和2年10月18日執行

〈定数16人〉

# 伊豆市議会議員選挙公報

伊豆市選挙管理委員会

## ☆投票入場券は

10月6日(火)に各世帯に郵送しました。御確認の上、入場券をお持ちになって投票にお越しください。入場券がなくても、選挙人名簿に登録されていれば投票できます。

## ☆市内に転居された方は

10月1日(木)以降、市内で転居された方は、転居前の投票場所での投票になります。

## ☆不在者投票をする場合は

名簿登録地以外の市区町村に滞在されている方や、老人ホームなどに入所されている方の不在者投票は、従来どおり行われます。なお、投票用紙の請求はお早めをお願いします。

## ☆コロナ対策に皆さんも御協力ください。

- 投票所内外での身体的距離の確保をお願いします。
  - ・当日投票所に人が集中する傾向にあります。できるだけ、期日前投票所を御利用ください。伊豆市役所本庁の期日前投票所は、十分な広さを確保しています。
- 手指の消毒やマスクの着用をお願いします。
  - ・投票所には、アルコール消毒液を用意しています。投票所に来た際は、手指の消毒に御協力ください。(アルコールアレルギーの方は、職員に御相談ください。)
- 帰宅したら、手洗いうがいををお願いします。



## 伊豆市議会議員選挙

# 10月18日

投	票
時	間

午前7時から午後8時まで  
(土肥地区は午後7時まで)

伊豆市選挙管理委員会

令和2年10月18日執行

〈定数16人〉

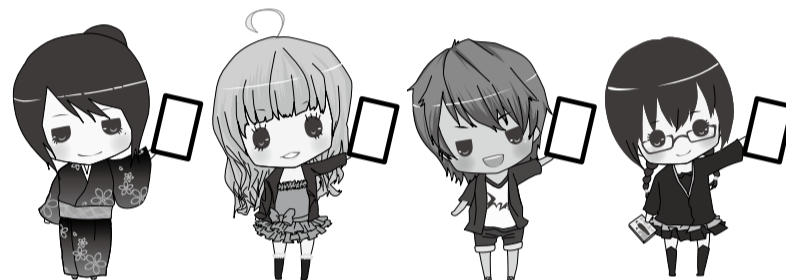
# 伊豆市議会議員選挙公報

伊豆市選挙管理委員会

## その一票 未来を変える 第一歩

# 伊豆市議会議員選挙

## 投票日は



# 10月18日

**投票時間**

**午前7時から午後8時まで**  
(土肥地区は午後7時まで)

当日、仕事や学業で投票に行けない又は  
新型コロナウイルスが心配な方は『**期日前投票**』をしましょう。

	場 所	期 間	時 間
<b>期日前投票</b>	生きいきプラザ	10月12日(月)~17日(土)	午前8時30分 ~午後8時
	中伊豆支所	10月13日(火)~17日(土)	
	天城湯ヶ島支所		
	土肥支所		
	修善寺駅構内	10月13日(火)~15日(木)	

※投票日当日の投票所は、入場券に記載されている投票所ですので、特に御注意ください。

伊豆市選挙管理委員会 電話 72-9869